

写真 ニュース



発行:埼玉県生活協同組合連合会

2017 Spring
No.62

Top News 3/1
Wed.



第22回JA埼玉県女性協と埼玉県生協連との早春交流会 こんにやくづくり体験と日頃の活動を交流

男女共同参画の推進、協同組合間交流を目的にした早春交流会がJAあさか野志木支店にて開催され、JA女性組織協議会より27人、埼玉県生協連より17人が参加しました。午前中は、5グループに分かれて「こんにやくづくり」を体験しました。午後は、各団体からの活動報告後、グループごとに日ごろの活動や食に関することを中心に交流と意見交換を行いました。参加者からは「食育の取り組みが各JAでも取り組まれていて、地域の中で生協とJAが、一緒になってできることがたくさんあると感じました」などの感想が寄せられました。

Top News 12/6 ▶ 21
Tue. Wed.

県議会各政党・会派との懇談会 県生協連・会員生協の 活動の紹介と 県政要望等を懇談

埼玉県生協連の2016年の主な取り組み、会員生協の組合員数と事業概要、県政要望として提出した消費者被害防止・貧困調査・給付型奨学金・フードバンク等を紹介し、意見交換しました。



12月6日(火)
自民党役員の皆様と懇談



12月16日(金)
民進党・無所属の会の皆様と懇談



12月15日(木)
無所属県会議の皆様と懇談



12月20日(火)
公明党議員団の皆様と懇談



12月21日(水)
日本共産党県議団の皆様と懇談



12月8日(木)
無所属改革の会の皆様と懇談

2017年埼玉県生協連新春賀詞交換会 各界代表の皆様等70人が出席し 懇親を深めました



1/12
Thu.

埼玉県生協連を代表し、岩岡会長理事が「埼玉県生協連の組織状況、2017年度方針の3つの柱と3つの重点、2016年度の取り組み」をパワーポイントで紹介し、引き続きご支援をお願いしました。来賓の皆様からは祝辞や地域における生協の役割や期待等についてあいさつをいただき、なごやかに懇親を深めました。

県内消費者団体地区別交流会 災害への備えの学習と地域のつながりや 日頃の活動を交流



1/19・25・2/2
Thu. Wed. Thu.



まちかど防災「減災塾」水島重光さん

各地域の消費者団体が集まり、「今」地域でできることや地域でのつながりづくりを考えあうことを目的に3地区(川越・鴻巣・春日部)で開催し、28団体80人が参加しました。午前は「災害に備える-私たちのできる減災」と「次期埼玉県消費生活基本計画」を学習し、午後は、学習を受けて活かせると思ったことや日頃の活動を交流しました。

埼玉県生協連助け合い活動交流会 助け合い活動内容や課題を共有



1/18
Wed.

会員生協の助け合い活動を互いに知り理解を深めることを目的に開催し、会員生協5生協等55人が参加しました。前半は、会員生協の助け合い活動の制度概要や具体的な活動事例を報告、後半は、8グループに分かれて「最近の援助の傾向」「一緒に考えてみたい事例や地域でつながることができる事例」「日頃の問題意識」等进行交流しました。

消費者力アップ学習会Vol.3 適格消費者団体 NPO法人埼玉消費者被害をなくす会 契約時の確認事項や注意点を学習



2/27
Mon.

講師に倉田み子さん(消費生活相談員)を迎え、「あらためて確認!本当に安くなるの?携帯・スマホ・光回線「トラブル防止の注意点」」をテーマに開催し、42人が参加しました。電気通信事業法の一部が改正されたことを受け、改正前のトラブルと、今後、契約する際にトラブルにならないための注意点を学びました。

広がる 県内生協の 多彩な活動

コープみらい



▲一人ひとりに卒業証書を手渡しました
▶ブロック委員も参加し「今後にしてみたいこと」などを交流しました

第3期コープみらいカレッジ埼玉校 卒業式を開催しました

2月15日(水)、コーププラザ浦和で卒業式を開催し、第3期生31人をはじめ、地域で活動するブロック委員など53人が参加。卒業証書を授与し、一人ひとりからカレッジでの思い出や感想をお話いただいたほか、ブロック委員と交流しました。コープみらいカレッジは、50歳以上の組合員を対象に埼玉・千葉・東京でそれぞれ開校しています。第3期はコーププラザ富士見と大宮で、食やくらしをテーマに各6回授業を実施し36人が卒業しました。2017年度は春学期(3月～8月)にコーププラザ越谷と所沢で開校します。

医療生協さいたま



「みんなで考える地域包括ケア交流会」を開催

2月23日(木)、川口市・市民ホールフレンドピアで、「みんなで考える地域包括ケア交流会」を開催し、514人が参加しました。川口市や地域包括センターの職員、医師会理事、当生協の病院院長・常務理事などが登壇し、現状や課題を報告しました。また、転倒防止・認知症予防・筋トレなどの各コーナーも好評でした。社会福祉協議会など、多くの団体の協力も得ることができ、タイムリーなテーマで、非常に活気に満ちた交流会になりました。

子どものその保育生協



草木染に挑戦

2月11日(土)に卒園生対象事業で「草木染に挑戦」しました。「草木染」自体初めての経験ですから、事業委員で試作を繰り返し当日を迎えました。これが大成功。ミカンの皮やブルーベリー、びわの葉を煮て染液にしました。こんな色になると驚きながら、ビー玉や割り箸を使って布を絞り染めました。子どもより大人が夢中になった草木染。もっとやりたいということではいろいろな草木が手に入る季節に再度挑戦します。

パルシステム埼玉



第2回パルシステム埼玉 東日本大震災復興支援助成金 贈呈式を開催

2月4日(土)、組合員活動施設ぱる★てらすで、第2回東日本大震災復興支援助成金贈呈式を開催しました。昨年度に続き、組合員を交えた運営委員会による審査と選考の結果、4団体へ総額100万円が助成されます。横山専務理事より各団体へ目録が贈呈され、各団体から感謝の言葉とともに、活動と支援金の使い道について報告されました。また、第1回東日本大震災復興支援助成金先団体の活動報告を行い、交流会では、支援や活動など情報交換を行いました。

生活クラブ生協



～もったいないから ありがとうへ～ フードドライブ実施

生活クラブ埼玉では、2016年4月に発足したフードバンク埼玉運営協議会に準備段階から参加しています。今回初めてのフードドライブを2月13日(月)～24日(金)の期間で実施しました。約17名(代表者数)より、97点(1人からの同一品目は1点カウント)209kgが集まりました。集まった食品は、2月28日(火)にフードバンク埼玉運営協議会に寄付をしました。

労済生協(全労済埼玉県本部)



第44回「小学生作品コンクール」表彰式開催

平成29年2月25日(土)、全労済埼玉県本部会館において第44回小学生作品コンクールの表彰式を開催しました。埼玉県内の小学生の皆さまから作文・版画の両部門において989点(28校)の応募をいただき、全労済埼玉県本部長賞ならびに、埼玉県知事賞をはじめとした各賞を決定しました。全労済では、子どもたちの豊かな心の成長を願い社会貢献の一環として1973年から小学生を対象に本コンクールを開催してきております。

埼玉大学生協



早期合格者交流会を開催

2月18日(土)、埼玉大学生協学生委員会が主催する早期合格者交流会が行われ、推薦生、AO、三年時編入・社会人入試で合格した60名近い新入生が参加しました。先輩達との交流、学内の探索、体育館でのレクリエーション、食堂内でのリサイクル弁当容器(リリパック)を使用したお弁当の食事など楽しい時間を過ごすことができました。また、保護者のつどいも開催し20名が参加、埼大生が学生生活の過ごし方の状況を説明後、生協食堂にて学食体験として食堂の人気メニューを食べていただきました。